

# 社会的責任と貢献活動

## ■ 社会的責任に対する当会の考え方

当会は、府内JAの信用事業の連合会として、協同組合活動を通じ、農業振興・地域経済の発展に貢献し、自然環境の保全と農業との関わり等を一般のみなさまにも広く理解していただくよう努めております。

## ■ 地域貢献活動

### ■ 地域からの資金調達について

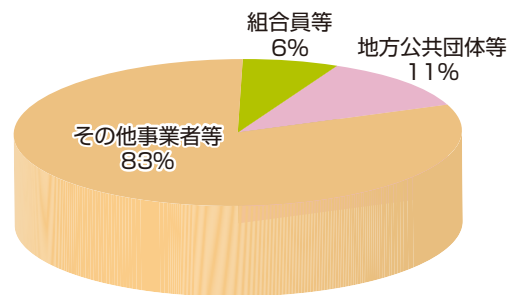
組合員をはじめ地域のみなさまのニーズにお応えできるよう、貯金商品の充実に取り組んでおります。安心して運用いただける定期貯金・定期積金を中心に各種特典付きのキャンペーンを府内JAと一体となって実施しているほか、団塊世代の方々向けの商品として「プレミアム定期貯金・定期積金」を取り扱っております。各種商品のご提供を通じて、地域に根ざした金融機関となることを目指しております。



### ■ 地域への資金供給について

組合員をはじめ地域のみなさまからお預かりしている大切な資金は、農家組合員や農業に関連する企業、地場産業ならびに地方公共団体等においてご利用いただいております。また、府内JAの幅広いネットワークを活用することにより、農業の担い手育成を金融面から支援するとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

### ● 貸出先内訳(平成21年3月末)



### ● 制度融資貸出金残高(平成21年3月末)

(単位：百万円)

農業改良資金	254
就農支援資金	229
住宅建設資金	76
住宅改良資金	17

(単位：百万円)

組合員等	5,500
地方公共団体等	10,703
その他事業者等	79,219
合計	95,423

## ■ 地域密着型金融への取り組み

### 1. 農山漁村等地域活性化のための融資をはじめとする支援等

J Aと一体となって取り組んでいます。

#### ① 担い手支援について

平成 17 年度より、京都府の農業資源を守る農業の担い手を支援するため、各 J A が担い手金融リーダーを設置し、担い手に対する金融面からのサポートに取り組んでおります。当会としても各 J A の担い手金融リーダーと連携して、日本政策金融公庫の農業経営基盤強化資金（スーパー L）を中心に、農業者の自主性と創意工夫による経営規模拡大・改善を支援しています。

独自資金としては「担い手育成支援資金」を創設し、担い手の事業に必要な、農業生産および農産物の加工・流通・販売等に関する運転資金・設備資金等の事業資金の融資を行っております。

今後も各 J A との連携をさらに強化し、農業制度資金等の積極的活用により担い手支援を進めてまいります。

#### ② その他の支援について

新規就農者への就農支援資金による支援や、農業改良資金による新作物・新技術の導入へのチャレンジ支援等、京都府をはじめ関係機関と協調・連携し、活力ある京都府の農業の支援に努めています。

#### ③ 食農教育事業について

府内の主たる担い手で構成する「京都府農協青壮年組織協議会」により、毎年、一般の消費者親子を招いて農業体験教室を開催しています。当会についても、J A グループ京都としての支援を通じて、生産者と消費者をつなげる場を提供しています。



### 2. J A バンクアグリサポート事業

J A バンクとして日本の農業・農村に対してこれまで以上の支援を行うため、19 年度より農林中金が主体となって「J A バンクアグリ・エコサポート基金」を設立し、全国で事業展開しております。内容としては「利子助成事業」、「食と地域の文化発信事業」、「J A バンク食農教育応援事業」「投資事業」の 4 つの事業があります。当会についても、農林中金と一体となって以下の活動を行っております。

#### ① 利子助成事業

J A が行う、担い手向けなどの一定の農業融資に対して、利子の助成が基金から行われ

ました。京都府下において対象となった融資は161件、利子助成額は2百万円です。

②京都府内の小学5年生を対象に食農教育の教材本を贈呈

「農業と食」「農業と環境」「農業と経済」をテーマとする補助教材を制作し、京都府内のすべての公立小学校（5年生を対象）に教材本を贈呈し、食農教育の理解促進に努めております。

③「JAキッズなるほどステーション」を開催

将来を担う子どもたちに農業、自然環境や金融経済に対する理解を促進することを目的として、「JAキッズなるほどステーション」を京都府内3会場で開催しました。JAバンクの食農教育活動を通じて、地域密着・地域貢献に努めております。



■文化的・社会的貢献について

1. ゲートボール・グラウンドゴルフ大会の実施

府内JAにおいて組織された年金友の会の会員を対象としたゲートボール、グラウンド・ゴルフ大会を当会が企画・運営しております。

ゲートボール大会

対象者：年金受給者（友の会会員）  
目的：JA年金友の会会員の相互交流や親睦、健康の増進を図るため、JA年金友の会ゲートボール大会を実施。  
京都府大会開催日：平成20年10月3日  
参加選手：約100人（各JAの選抜チーム）



グラウンドゴルフ大会

対象者：年金受給者（友の会会員）  
目的：JA年金友の会会員の相互交流や親睦、健康の増進を図るため、JA年金友の会グラウンドゴルフ大会を実施。  
京都府大会開催日：平成20年10月23日  
参加選手：約100人（各JAの選抜チーム）



## 2. 「元阪神タイガース片岡篤史氏から学ぶ少年野球教室」を開催

J Aバンク京都では、「元阪神タイガース片岡篤史氏から学ぶ少年野球教室」を京都府内5会場で開催しました。

野球教室を通じて、地域に根ざした金融機関として利用者基盤の拡充に努めております。



## 3. Jリーグチーム「京都サンガF. C」への協賛

平成18年度よりプロサッカーチーム「京都サンガF. C」のオフィシャルスポンサーとなっています。平成20年度も京都サンガF. C主催のホームゲームにおいて、入場者を対象としたJ Aバンク京都のPR活動（会場サンプリング）を実施し、地域密着に努めております。

## 4. NHK子ども番組への特別協賛

J Aバンクが特別協賛しているNHK子ども番組「おかあさんといっしょぐーちょコランタンファミリーステージ」の京都開催に合わせ、来場者を対象に地域密着に努めるJ Aバンク京都のPR活動を実施いたしました。



## 5. 団塊世代向け広報誌「いきいき倶楽部“輝”」を発刊

団塊世代の方々を対象としたJ Aバンク京都のオリジナル情報誌を発刊しました。同世代の関心度が高い内容とし、退職後の人生をいきいきと暮らしていただけるよう情報提供に努めております。



## 6. 広報活動

J Aグループ京都が、企画・提供するテレビ番組「あぐり京都」への協賛、インフォメーション（広報誌）での広報活動を通じて、農業・農村の役割への理解や、食の安心・安全の浸透に努めております。

## 7. 年金相談会の支援等

専門家による年金相談会を、府内J Aの各店舗で開催しています。年金受取口座をJ Aに振込指定いただいた方に、各J Aにおいて旅行・観劇等、各種サービスを実施しております。